

空き家は街の余白。夢を持つプレイヤーが家主を募る「さかさま不動産」で 2軒目の成約 ～街の本屋に続き、地域文化と組合せる自転車FACTORYSHOP開店へ～



さかさま不動産

株式会社On-Co（本社：三重県桑名市、以下On-Co）が運営する”物件を借りて挑戦したいことがある人が想いを可視化して貸主を募集するウェブサイト「さかさま不動産」にて、地域文化をミックスさせるオーダーメイド自転車屋の挑戦が成約に至りました。

少子高齢化や人口減少などにより増え続けている空き家。2040年には空き家率は40%を超えると予測され深刻な社会問題となっています。さかさま不動産（<https://sakasama-fudosan.com/>）は、物件情報が並ぶ従来型とは逆で、借りたい人の夢や想いが並ぶウェブサイト。家主からアプローチを行い、合意に至れば各自で契約をする仕組みです。弊社がこれまで空き家は挑戦の場所として街づくりを行ってきた経験が発想のベースとなっています。サイト上には「パルクールパークを作りたい」「アニマルクッキー王国を創造したい」などの夢や想いが綴られ、2020年9月にはコミュニティが生まれる持続可能なまちの本屋開業を目指す女性が名古屋市内の物件で成約しています。

今回成約したのは、商品はコミュニケーションの手段でもあると捉え、オーダーメイド自転車と地域文化を組み合わせるライフスタイルを提案できる場を目指すDAVID YU（ダビッドユウ）さん（25）。現在愛知県名古屋市にてライダーズカフェ大須店を営んでおり、2店舗目の出店となります。また家主はOn-Co代表藤田恭兵（28）。藤田がさかさま不動産掲載に向けたヒアリングをするなか、ダビッドさんの想いに深く共感。名古屋駅周辺で物件を探していたダビッドさんに、愛知県瀬戸市の「せと銀座通り商店街」に保有する空き家と地域の人たちを紹介したところ想いが合致。2020年11月に成約に至りました。

本物件は、地域の人が街おこしを目的として、瀬戸市出身の棋士藤井聡太二冠が有名対局の際には、シャッターを大盤に見立てて駒を動かす「シャッター大盤」を3年間行っていた場所。2020年11月王将戦・挑戦者決定リーグを経て、200勝を達成した対局を最後に終了となりました。地域の人からは「寂しさもありつつ、次のお店が入るのは商店街としては嬉しい」などのコメントを頂いています。

On-Coが目標とするのは、やりたいことを発信すれば街全体が応援してくれる未来。生まれたての挑戦が集まるさかさま不動産だからこそ、掲載者の夢を後押しできるよう努めて参ります。



ライダーズカフェ大須店



せと銀座通り商店街の物件

■株式会社On-Co

代表：水谷岳史/藤田恭兵

所在地：三重県桑名市西別所1375

■本件に関するお問い合わせ

広報：福田

TEL：080-5984-7800

mail : support@on-co.co